

あべともこニュース



前衆議院議員あべともこ
プロフィール
当選 9 回、東京大学医学部卒業、
小児科医、あべともここども
クリニック（湘南台）理事長

止めよう戦争体制、 軍事費の膨張

◆戦争こそ、生活を破壊する

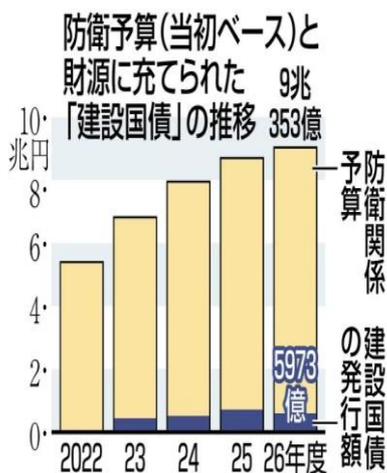
今回の予算審議でほとんど触れられなかった世界や日本の安全保障の問題が、日本の経済にも影響を及ぼし始めました。

高市総理の台湾有事発言が、中国からの観光のみならずレアアースの輸入問題を引き起こし、アメリカやイスラエルのイラン攻撃によって、ホルムズ海峡の船舶の運行が危険に晒されています。石油の輸入の多くを中東に頼る日本にとっては、エネルギー危機となり更に物価高を呼びます。かつて第四次中東戦争の折に、当時の田中角栄総理は日本への石油の供給の為に、米国に従わず中立の立場を取りました。何よりも国民生活のために、軍事によらない解決は絶対条件です。今回高市総理の訪米が予定されますが平和外交の矜持を持って臨むべきです。勿論既に報じられている次世代型ミサイル防衛構想への協力にも国民理解はありません。

◆令和八年度予算、衆議院通過

三月十三日、冒頭の衆議院解散、総選挙で、予算審議に十分な時間を取れなくなった高市政権は、今度は一転して年度内の予算成立の為に、審議時間も切り詰めて、また内容的にも極めて不十分なまま、令和八年度の予算、122.3兆円を衆議院通過させました。

予算は衆議院優先なので、このまま行けば参議院での採決の賛否に関わらず、一ヶ月後の自然成立となります。果たして戦後最大額の予算がこうした形で決められて良いのか、とりわけ内容的には防衛費の増額ありきで、対GDP比2%に向けて九兆円となり、これに建設国債の流用を合わせれば悠に九兆円を越えます。更に復興所得税も防衛費に使うのですから。軍事費の拡充のためにはなりふり構わない政府の姿勢であり、おまけに防衛費の半分は米国からの武器購入の口です。



2025 年 12 月 25 日東京新聞より

◆みんなで戦争止めよう、藤沢駅街宣

アメリカとイスラエルのイラン攻撃、それに対するイランの反撃で、中東での戦禍は色々な国を巻き込んで更に拡大しそうです。四年前のロシアのウクライナ侵攻も、また無差別大虐殺と批判されるイスラエルのガザでの戦闘も、まだまだ終わってはいないのに。そしてウクライナではもちろん、とりわけガザでは学校や病院や避難施設も攻撃され、子供や女性の犠牲が多かったことも、非戦闘員の保護を謳ったジュネーブ条約に明らかに違反しています。

この間のアメリカのイラン攻撃で中学校が標的になり、女子学生が多数亡くなったことが米国でも大きな問題になっています。

国連憲章で禁じられた軍事行動が、最も簡単に行使され、先制攻撃や指導者の殺害まで現実となった今日、とにかく日本は米国に追従するのではなく、平和外交にあらゆる努力をせよ、と市民が声を上げました。



3/14(土)戦争反対の藤沢駅街宣
『すべての武器はこの窯に』
昭和 22 年新しい憲法の話の副読本の挿絵